

令和4年度福祉レクリエーションセミナー

【令和5年3月11日（土）、12日（日） 山口県セミナーパーク 参加者のべ31名】

セミナー終了後、参加された30代のお二人に感想を聞いてみました。

障害者施設に勤務されているSさんは、レクリエーション資格を取って4年目になる方です。今回、同僚のKさんを誘って参加されました。



Kさん

いつも利用者さんがテレビを見て過ごしているのが気になって、何かできないかと思い参加しました。レクは運動ばかりと思っていましたが、今回参加してみて、車いすでも楽しめる運動やゲームで身体機能の維持向上を図ることができたり、クラブや指体操、若かった頃に流行っていた歌をうたいながら、認知症予防やコミュニケーションを図ることができたりと、楽しく充実感や満足感が得られることが分かったので施設で大いに活用したいです。

色々なレク材を自分でアレンジできるようになりたいので、そういうプログラムを学びたいと思い参加しました。2日間にわたり様々なプログラムを習得できたので利用者さんにも楽しんでもらいたいです。

今後たくさんの方にご参加頂き、お二人のように大いに活用して頂けたらと思います。



Sさん



スポーツテンカ交流大会2022

National Association for the Handicapped
Nippon Handicap 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

【令和5年3月26日（日） キリンレモンスタジアム 参加者7名】

スポーツテンカは、「足を動かさない」「キャッチする」「投げる」が基本のスポーツです。今回の交流大会には小学生7名の参加がありました。

まず最初にキャッチすると前進できる「必殺キャッチ」、次にキャッチすると得点が入る「スーパーキャッチ」、最後はキャッチすると一発勝ちの「レジエンドキャッチ」を練習しました。だんだん難易度が高くなるキャッチに皆さん苦戦しているようでした。

試合は、小学生低学年の部と小学生高学年の部に分かれて、リーグ戦で行いました。失敗を恐れず難しいキャッチに果敢にチャレンジする姿も見られ、白熱した試合で盛り上がりました。参加者全員、試合が進むごとに格段とキャッチが上手になっているようでした。

最後に各リーグ、1位、2位を表彰し、交流大会を終了しました。



用具貸出・需品販売事業

詳しくは当協会へお問い合わせください。

スポーツ用具の貸出・販売を行っています

当協会では、スポーツ・レクリエーション活動を通して、心と体の元気づくりに取り組まれている個人や団体等の方へ、スポーツ・レクリエーション用具等の貸出を行っています（有料）。

貸出期間：原則として貸出日および返却日を含む7日以内

（借用及び返却は、平日9：15～16：45の間に、当協会事務所にお越しくください。）

貸出用具・料金一覧、および用具借用申請書は、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

公益財団法人日本レクリエーション協会が販売するレクリエーション用具の購入を希望される方は、当協会までお問い合わせください。

日本レクリエーション協会レクリエーションカタログ

